

令和2年度指定管理業務に関する事業報告書（地域包括支援センター）

センター名 京都市高野地域包括支援センター

1 施設の管理運営

【開所日及び開所時間】 開所日：月曜日～金曜日（12月31日～1月3日休業） 開所時間：午前9時～午後5時 ただし、開所日開所時間以外は、時間外対応の職員をあらかじめ決め、その職員が業務用の電話に転送された相談に対応している。 【事業実施地域】 養徳学区、養正学区
（参考）今後実施予定の指定管理者提案内容

2 事業実施内容

・担当圏域の高齢者が、住み慣れた地域で住み続けられるよう、地域包括ケアシステムの実現を目指し、ネットワークづくりを行う。 ・地域ケア会議（ⅠⅡⅢ）を開催し、地域課題の解決や関係機関の連携を強化する。 ・高齢者虐待や権利擁護の啓発および具体的対応を行う。 ・一人暮らし高齢者の実態把握や、支援の必要な高齢者の把握、見守り活動の支援を行う。 ・介護予防支援や総合事業の相談、ケアマネジメントを行う。事例検討会を開催し、介護予防マネジメントの質の向上を図る。 ・住民による支えあい活動や介護予防の取組み推進を支援する。（区の実務者会議には参加したが、コロナ禍で実質未実施）
（参考）今後実施予定の指定管理者提案内容
（参考）自主事業内容

3 サービス提供状況

主任介護支援専門員1名、看護師1名、社会福祉士2名、介護支援専門員1名、事務職員1名を配置。
（参考）今後実施予定の指定管理者提案内容

4 市内中小企業への発注に対する考え方

市内中小企業へ優先して発注に努めている。

5 施設の利用状況（施設の稼働率、利用者数、事業参加者数など）

(1) 介護予防支援給付対象者数（実績値）

2170 人

(2) 相談延べ件数（実績値）

961 件

(3) 収支実績

ア 令和2年度収入状況（単位：円）

委託料	26,756,000
介護保険収入	11,012,582
その他	83,274
収入計	37,851,856

イ 令和2年度支出状況（単位：円）

人件費	28,494,105
事業費	1,826,596
委託費	524,225
小額修繕費	9,910
その他	
支出計	30,854,836

6 施設の利用者満足度の把握

(1) 利用者満足度の把握状況

介護予防支援については、定期的なモニタリングでサービスにおける効果や満足度等を把握している。

(2) 利用者満足度把握の結果

相談には迅速に対応するようにしており、利用者から不満や苦情は受けていない。

(3) 意見等への主な対応状況

迅速かつ丁寧に相談業務を行うよう努めている。包括センターによる対応以外にも、必要に応じて他機関につなぎ対応している。

7 その他特記事項

8 評価（指定管理者自己評価）

介護予防支援および第1号介護予防支援給付管理件数は、昨年度より微増。相談延べ件数は、100件以上増加している。コロナの影響によるものかは分析できない。
コロナ禍により、地域の活動はほとんど中止となり、住民との協働による支え合い活動や介護予防の取組みも実施困難となった。屋外活動や郵送によるチラシ配布など、感染予防を講じた活動のみ実施できた。その中でオンラインを活用した地域ケア会議や専門機関ネットワークが定着してきており、今後も継続して地域活動に活用していく。
障害を理由とする差別の解消に向けた職員研修により理解を深めた。